

小学校低学年の部

受賞者一覧

	題名	名前	学校	学年
最優秀賞 (1作品)	アダンソンハエトリグモとの1年	植木 陽仁	横浜市立永田小学校	2年
優秀賞 (2作品)	ぼくが見つけたトンボ図かん 2023年	三橋 叶大	厚木市立北小学校	2年
	ありがすきな食べ物	高橋 悠花	開成町立開成南小学校	3年
神奈川 新聞社賞 (1作品)	オンブバッタのかんさつパート2 ~だっぴをさつえいできた!~	石川 凜文	茅ヶ崎市立柳島小学校	3年
努力賞 (3作品)	ミミズはどうやってうごいているの?	宮本 晴未	横浜市立箕輪小学校	1年
	あさがおのふしぎ	水井 優菜	川崎市立東住吉小学校	2年
	犬は家族に「じゅん位づけ」を するのか	濱口 蓮	相模原市立田名小学校	3年

作品を読んで

—小学校低学年の部—

横浜市立豊岡小学校 教諭 隈部 万伊子

今年も生き物への愛情がたくさん詰まった作品が集まりました。どの作品も大変興味深く、楽しく読ませて頂きました。作品によっては昨年、さらにはそれよりも前から観察や実験を続け、以前の記録を活かしてまとめているものもあり、観察や実験が、もはや作品を作った人の生活の一部になっていることが伝わってきて、生き物への関心の高さに大変感動しました。

あえて課題を挙げるならば、記録が丁寧に行われている一方、考察があまり書かれていないものがありました。「結果(わかったこと)」「考察(考えたこと)」「感想(うれしかったことや、大変だったこと)」を分けてみるのもよいかもしれません。多くの作品に「次はこんな観察・実験をしたい」という意欲あふれる文が見られました。ぜひ、今回の経験を活かしてほしいです。

今年の作品の中で、今年之最優秀賞に輝いたのは「アダンソンハエトリグモとの1年」です。表紙の丁寧な絵、そしてアダンソンハエトリグモに名前をつけ、子グモの世話をしながら細かく観察した記録から、生き物への愛情が感じられました。そして、とくに評価されたのは、探求し続ける姿勢を常にもち、一つの観察・実験から分かったことを活かして次の観察・実験を計画し、実行している点です。記録も表や分かりやすくまとめられていて、考察もしっかり書かれていました。この作品のように、「何について調べたいか」を始めに具体的にしておく、予想や考察が充実すると思います。

アダンソンハエトリグモもそうですが、この科学賞には身近に出会える生き物を扱った作品が多く集まっています。特別な場所に探しに行かなくても、すぐに出会える生き物は意外とたくさんいます。スマートフォン等の普及により、写真や動画データによる記録も以前よりしやすくなっています。ぜひ、難しく考えず、観察や実験にチャレンジしていくとよいです。これからも、生き物や自然現象に興味をもち、疑問をもって探求していこうとする子どもたちを応援しています！



アダンソンハエトリグモとの1年

横浜市立永田小学校 2年 植木 陽仁

アダンソンハエトリグモとの1年



2年 1くみ うえ木 はると

①はじめに

ぼくは、1年生の夏休みに「ふんちはいるの？」という、じゆうけんきょうをした。そのけんきょうでは、ハエトリグモがいえるか、ふんちをいれるか、どんなにするか、いれるかなどをしらべた。

- ふんちとよんでいたいえにいるクモはアダンソンハエトリグモがひびいたこと
- ふんちとよばれるのはネコハエトリグモのオスであること
- クモが生きたハエなどをかしてから、すってたべていること

なにか分かった。またこれからは、しゆくしてふゆごしをさせてみたいと思った。そこで夏休みがおわった後、そのとき、けんきょうした1ひきのアダンソンハエトリグモ(メス)を「アダゴ」と名づけて、しゆくすることにした。

しかし、そのときぼくはまだ知らなかった。なにがその後おきるのかを・・・。

②アダゴのしゆく日記(2022年9月～2022年12月)

しゆくばしは、そこのおんこに近いげんかんにした。

ピンクたてがし(高さ55cm)に入れて、3日から5日に1と蚊をあげてしゆくをしていた。

11月ごろから蚊がとれなくなってきた。ハエをまいることにした。

大きなハエを、しゆくしてたべていた。



12月8日 養きつくりこもった。



ふゆごしかはじまったと思いました。

③アダゴのさんらん

12月8日からさんと、すに入っていたが、れいわら年1月3日にアダゴがすから出てきてしまった。「おれ?またさむいのに、ふゆごしかおわってしまつたのかな」とおんこになって、よくかんさつしてみると、すの中になにか茶色いものが入っていた。

ぬげがらかな?と思つて虫とガネでよくかんさつしてみたら、クモの形が見える。

そう!アダゴは、さんらんをして、たまごをまかしていたのだ。

ぼくは、とてもびっくりした。エサをどうすればよいのか、うまくしゆくできるのかすごくなやんだが、子グモをそだててみることにした。

ふゆにさんらんしたりゆうとは

ぼくは、アダゴがつらびしてりるところを見ていない。だけれど、カブトムシちつがまえでしゆくしたときに、しせんかいにいるカブトムシのメスはほんごが、こうがをしているときいたことがあつた。

だからアダゴもがうまえに、こうがをしていたのだと思う。

本でしらべてみると、クモは、こうがからじかた人がたつても、たまごをうめることが分かった。

9月からかかっていたのに12月になってから、さんらんをしたのは、9月から10月は蚊だけをたべていて、おんかがみだされていなかつた。

のだと思。月になり、蜘蛛がとれなくなってきた。大きなハエをあげて、その巣の中に入れてみた。ハエは巣の中に入ると、しばらくの間、動きが止まる。その後、ハエは巣の中を動き回り、巣の入り口から出てきた。ハエは巣の中を動き回り、巣の入り口から出てきた。ハエは巣の中を動き回り、巣の入り口から出てきた。

④ たまごのはいつている巣のかんさつ

アダゴは、ふまつい巢に、たまごをうんで子グモが巣から出てくる少し前までたまごにおおいかぶさって、みまもっていた。その本いたは巣に入ってきたま、なにもたべない。アダゴが入って見まもる巣をよこから見るよ、アダゴのへやの2そうに分かれている。




つくったもけい 巣の左右が出入する ・じつぱつ





下にたまごのへやがある。上はアダゴのへや


つく、たまけい

巣をかきほうしてみた。


たまごのからは巣の中に入った。ふくろのようなものの中に入っていた。本でしらべるとこのふくろは、らんとうとよぶことが分かった。たまごの大きさは1ミリくらいで、色はクリーム色である。たまごのからとっしよにクリーム色をした大きき2ミリのクモのぬけからも入っていた。子グモはたまごから出てきて、1かい巣の中であつた。ひきすること分かった。


らんとう



たまご




ぬけから




らんとうの中のたまごとぬけから

⑤ 子グモのようす

子グモは、たまごからふかしたとき、体はクリーム色をしている。らんとうの中で1どだ、ひきして2れいになると、すけた茶色になる。




子グモ




2れいの子グモ

巣からでてきた2れいのグモの体の大きさは2ミリくらいである。エサをあげると、グモの体の色がエサの体内のエキタいの色に変わった。ジャンプもできるが、あまり高くとおくまではいくべない。いどうするときは歩くことのほうが多い。



エサをあげる前の2れいの子グモ




エサをたべるとどうれいの色に変わった。

2月1日~2月28日

1/25	5日のケース②で1匹なくなる。5匹から4匹になる
1/30	2日のケース①も巣ごもりする様が見える。5日のケース②で1匹なくなる。4匹から3匹になる。

2月1日~2月28日

2/1	3日のケース①でたごもりを見つげる。2日目のたごもりは1匹になる。
2/8	2日のケース①にモナヅメがつかまる。3日目は1匹になる。
2/13	4日のケース②で1匹なくなる。5匹から4匹になる。
2/14	5日のケース②で1匹なくなる。3匹から2匹になる。
2/16	4日のケース②で1匹なくなる。4匹から3匹になる。
2/23	5日のケース②で巣ごもりを見つげる。3日目は1匹になるのが1匹おそかった。
2/26	体が大きくなってきたので、エサを大きなたリニドシウジョウバエにかけた。



トリニドシウジョウバエ
大きさを4mm

く巣から出て1ヶ月のまとめ

2月21日 7モの数と大きさ

ケース①3日	ケース②3日	ケース④4日	ケース⑤5日
4匹	2匹	3匹	2匹
2mmから4mm	2mmから3mm	3mm	2mmから3.5mm

1匹は大きいのは3日のケースの子で、1匹はんだっぴがおそかったのは5日のケースの子だった。でも、5日の子でも3日の子より体が大きかった。体が大きくなると、体の大きさに合わせて、かんさつしていきがちがう。エサのひんどうよりこたいさがせい長に大きくかんけいしているとかんじた。

ただ、エサのひんどうが下がるようになってきた。3日のケースでは1匹もななくなっている。たべないで、体の大きさはエサのひんどうが下がるより大きくなる。このことがよくいえる。すいじゃくして、なまなまのひんどうをふやしたのがせい長でない。

7モがたく山なくなると、ショウフだつたことと、エサやりやすくなると、2月24日から3日のケース①のいがいにはこべつでいいことにした。

なお、3日のひんどうの方はなくなつた7モはいないが、せまいびんの中で2匹がいかにするようすが、たまに見て、しんぱいになったのでこべつでいいことにした。

へんこうしたところ

ケース②④⑤・ひんに、ふくすうでしりくしていた7モをそれぞれびん(たて9cm・よこ7cmまでのもの)に入れてへんこうをつけた。

- ・ひん①に入っていた3日に1匹のエサやり2匹き→①②
- ・ケース②に入っていた4日に1匹のエサやり3匹き→③④⑤
- ・ケース③に入っていた5日に1匹のエサやり2匹き→⑥⑦

3月1日~3月31日

3/1	5日のケース②でたごもりを見つげる。2日目のたごもりは1匹になる。
3/11	5日の②でたごもりを見つげる。4日目は1匹になる。
3/25	4日の④⑤でたごもりを見つげる。4日目は1匹になる。
3/28	3日の①でたごもりを見つげる。4日目は1匹になる。
3/29	3日の②でたごもりを見つげる。4日目は1匹になる。
3/31	5日の①でたごもりを見つげる。4日目は1匹になる。4日目は1匹になるのか、1匹はおそかった。

く巣から出て2ヶ月のまとめ


3月19日 7モの数と大きさ

ケース①3日	ひん①	ひん②	ひん③	ひん④	ひん⑤	ひん⑥	ひん⑦
3日	3日	3日	4日	4日	4日	5日	5日
4匹	1匹	1匹	1匹	1匹	1匹	1匹	1匹
3mm~5.5mm	3mm	4mm	4mm	4mm	5mm	3mm	5mm

7モをこべつにしりくするようにになり、それぞれのようによく分かるようになったので、たごもりのかんかくをせいかくにしるために4月4日からつぎのようにきろくすることにした。

へんこうしたところ

へんかがあつた日だけきろくをつけていたが、7モが巣から出ている日を0で、巣ごもりしている日をXとし、毎日きろくをつけてたごもりのかんかくをかんさつする。



かんさつきろくは、さんこうしりょうとして29から30ページにてんぷした。

● 4月1日~4月30日

4/2	3日のケース①で匹なくなる。
4/4	3日のケース①で匹なくなる。4匹なくなる。
4/9	3日のケース①で匹なくなる。4匹なくなる。
4/11	5日の②で匹なくなる。
4/11	4日の②で匹なくなる。
4/22	3日の②で匹なくなる。
4/24	3日の②で匹なくなる。
4/27	4日の②で匹なくなる。

<巣を出て3ヶ月のまとめ>

4月18日 ワモの数と大きさ

ケース①	ワモ①	ワモ②	ワモ③	ワモ④	ワモ⑤	ワモ⑥	ワモ⑦
3日	3日	3日	4日	4日	4日	5日	5日
2匹	1匹	1匹	1匹	1匹	1匹	1匹	1匹
6mm	4mm	5mm	5mm	5mm	6mm	4mm	6mm

3日のケース①でなくなる。こたいがでしてしま
った。1匹はだ。ひのときと体のからがとれま
になくなった。あと1匹はしがいをかんさつし
たが、ときくさいされたようちもなく、りゆうか
分からなかった。4日の④がた。ひのときと
ち1本なした。トンボのヤゴはけっせんした
したとき、トンボのヤゴはけっせんした体の
いちぶが、だ。びをするうちにふかつする
開いたので、ワモのばあいやうなの、よく
かんさつしようと思つた。

● 5月1日~5月31日

5/1	5日の②で匹なくなる。1匹なくなる。
5/2	3日のケース①で匹なくなる。
5/7	7日の②で匹なくなる。5日の②で匹なくなる。
5/11	5日の②で匹なくなる。
5/13	3日の②で匹なくなる。4日の②で匹なくなる。
5/20	3日の②で匹なくなる。
5/21	3日のケース①の子で匹なくなる。
5/22	4日の②で匹なくなる。

<巣を出て4ヶ月のまとめ>

5月18日 ワモの数と大きさ

ケース①	ワモ①	ワモ②	ワモ③	ワモ④	ワモ⑤	ワモ⑥	ワモ⑦
3日	3日	3日	4日	4日	4日	5日	5日
1匹	1匹	1匹	1匹	1匹	1匹	1匹	1匹
7mm	5mm	6mm	6mm	6mm	7mm	5mm	7mm

3日のケース①で匹なくなり、のこり1匹
きになってしまった。なくな。たりゆうは分か
らなかつたが、体が大きくなつたのでもう少し
早くこやつしにくにしてあげればよい。た
んせいした。

のこつた1匹きはびんにうつし、3日④として
かんさつをつつした。これてせんがこやつし
くになつた。
4日の④はだ。びでなくなつた。足が少し生えてきた。
ワモの体のいちぶがけっせんして、だ。びでふ
かつすること分かつた。
6れいになるとオスとメスのモのちがひ
がはきりとしてきて、3日の①と5日の④の
2匹がオスで、それいかにメスだと分かつた。

● 6月1日~6月30日

6/1	4日の②で匹なくなる。6日の②で匹なくなる。
6/12	4日の②で匹なくなる。
6/12	5日の②で匹なくなる。11匹なくなる。
6/15	3日の②で匹なくなる。
6/18	3日の②で匹なくなる。
6/19	3日の②で匹なくなる。
6/20	5日の②で匹なくなる。

<巣を出て5ヶ月のまとめ>

6月21日 ワモの数と大きさ

3日①	3日②	3日③	4日④	4日⑤	5日⑥	5日⑦
オス	オス	オス	オス	オス	オス	オス
1cm	7mm	5mm	7mm	7mm	8mm	7mm

7月1日~7月31日

7/15	4日の②で匹なくなる。7日の②で匹なくなる。
7/15	4日の②で匹なくなる。8れいになる。
7/16	4日の②で匹なくなる。17れいになる。
7/16	3日の②で匹なくなる。8れいになる。
7/24	5日の②で匹なくなる。17れいになる。
7/24	3日の②で匹なくなる。8れいになる。

<巣を出て6ヶ月のまとめ>

7月18日 ワモの数と大きさ

3日①	3日②	3日③	4日④	4日⑤	4日⑥	5日⑦	5日⑧
メス	オス	メス	メス	メス	メス	オス	メス
1cm	2mm	5mm	1cm	9mm	9mm	1cm	2mm

8月1日~8月31日

8/21	5日の②で匹なくなる。
------	-------------

<巣を出て7ヶ月のまとめ>

8月20日 ワモの数と大きさ

3日①	3日②	3日③	4日④	4日⑤	4日⑥	5日⑦	5日⑧
メス	オス	メス	メス	メス	メス	オス	メス
1cm	2mm	5mm	1cm	9mm	9mm	1cm	2mm

8月にだ。びをしたのは5日の②だけだ。た
ネコハエトリワモのかんさつがいにさしかつた
ときネコハエトリは7れいから10れいでせい
になる。しつた。

分か。1。

4.クモには、こせいがまっでよくたべるこ体とたべないこ体がいることが分かった。エサをたく山まげれば体が大きくなるとよくうしたが、エサのひんどよりクモのせいかくのちがいで、よくたべるこ体が大きくなった。3日の④と5日の⑦はいつもオスがエサをたべたしいたし、大ききまはんだ。オスはこわがりだ、エサからにげままりたべなかつた。もともとクモはオスの方が小さいか、こせいもかんけいしていると思う。

5.しらべた中では、だ、どの間かくは3日の②と5日の④でさい大13日のさかあり、エサのひんどが大きい方が早く大きくなることが分かった。ただ、3日の②と4日の④のたべの間かくはエサのひんどを考えるとすこしまそい。この2匹は体が大ききたく山たべならず、たべままでのじ間かきつたのだと思う。

	3日	3日	3日	4日	4日	4日	5日	5日	
	⑧	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	アダコ
7月1日	○	×	○	○	○	○	×	○	×
7月2日	○	×	○	○	○	○	×	○	×
7月3日	○	×	○	○	○	○	×	○	×
7月4日	○	×	○	○	○	○	○	○	×
7月5日	○	×	○	○	○	○	○	○	×
7月6日	○	×	○	○	○	○	○	○	×
7月7日	○	×	○	○	○	○	○	○	×
7月8日	○	×	○	○	○	○	○	○	×
7月9日	○	○	○	×	×	×	○	○	×
7月10日	○	○	×	×	×	×	○	○	×
7月11日	○	×	×	×	×	×	○	○	×
7月12日	○	×	×	×	×	×	○	○	×
7月13日	○	○	×	×	×	×	×	○	×
7月14日	○	○	×	×	×	×	×	○	×
7月15日	○	○	×	×	×	×	○	×	×
7月16日	○	○	×	×	×	×	×	○	×
7月17日	×	○	×	○	○	○	○	×	×
7月18日	×	○	×	○	○	○	○	×	×
7月19日	×	○	○	○	○	○	○	○	×
7月20日	×	○	○	○	○	○	○	○	×
7月21日	×	○	○	○	○	○	○	○	×
7月22日	×	○	○	○	○	○	○	○	○
7月23日	×	○	○	○	○	○	○	○	○
7月24日	×	○	○	○	○	○	○	○	○
7月25日	×	○	○	○	○	○	○	○	○
7月26日	×	×	×	×	×	×	○	○	×
7月27日	×	○	○	○	○	○	○	○	○
7月28日	○	○	○	○	○	○	○	○	○
7月29日	○	○	○	○	○	○	○	○	○
7月30日	○	○	○	○	○	○	○	○	○
7月31日	○	○	○	○	○	○	○	○	○

	3日	3日	3日	4日	4日	4日	5日	5日	
	⑧	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	アダコ
8月1日	○	○	○	×	○	○	○	○	○
8月2日	○	○	○	×	○	×	○	○	○
8月3日	○	×	×	×	○	×	×	×	○
8月4日	○	○	○	○	○	○	○	○	○
8月5日	○	○	○	○	○	○	○	○	○
8月6日	×	○	○	○	○	○	○	○	○
8月7日	○	○	○	○	○	○	○	○	○
8月8日	○	○	○	○	○	○	○	○	○
8月9日	○	○	○	○	○	×	○	○	○
8月10日	×	×	○	×	×	×	○	○	○
8月11日	○	○	○	○	○	○	○	○	○
8月12日	○	×	×	○	×	×	○	○	○
8月13日	○	○	○	○	○	○	○	○	○
8月14日	○	○	○	○	○	○	○	○	○
8月15日	○	○	○	×	○	○	○	○	○
8月16日	○	○	○	○	○	○	○	○	○
8月17日	○	○	○	○	○	○	○	×	○
8月18日	○	○	○	×	○	○	○	○	○
8月19日	○	○	○	○	○	○	○	○	○
8月20日	○	○	○	○	○	○	○	○	○
8月21日	○	○	○	○	○	○	○	○	○
8月22日	○	○	○	○	○	○	○	○	○
8月23日	○	○	○	○	○	○	○	○	○
8月24日	○	○	○	○	○	○	○	○	○
8月25日	○	○	○	○	○	○	○	○	○
8月26日	○	○	○	○	○	○	○	○	○
8月27日	○	○	○	○	○	×	×	×	○
8月28日	○	○	○	○	○	○	○	×	○
8月29日	○	○	○	×	○	○	○	×	○
8月30日	○	○	○	○	○	○	○	×	○
8月31日	○	○	○	×	○	○	○	×	○

	3日	3日	3日	4日	4日	4日	5日	5日	
	⑧	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	アダコ
9月1日	○	○	○	○	○	○	○	×	○
9月2日	○	○	○	○	○	○	○	×	○
9月3日	○	○	○	○	○	○	○	×	○
9月4日	×	○	○	○	○	○	○	○	○
9月5日	○	○	○	○	○	○	○	○	○
9月6日	○	○	○	○	○	○	○	○	○
9月7日	○	○	○	○	○	○	○	○	○
9月8日	○	○	○	○	○	○	○	○	○

ちびでのクモがせいい体になつたと分かつたのでかんさつをしゅうりょうした。

- ・たまごの数10こ
- ・8月9日たまごがなくなった。アダコがたべたのか!
- ・8月9日アダコはじっとしていることが多い

《だい8回目さんらん》

- ・8月13日さんらん
- ・糸が出ないようケースに入れた。つじょうのかみにちよくせつたまごをうんだ。たまごのよにかぶさってまもっている。



- ・たまごの数13こ

- ・8月14日のよる、アダコがたまごをたべた。



たべているところ

《くだい9回目さんらん》

- ・8月26日さんらん
- ・かみにたまごをちよくせつうんだ。
- ・たまごの数9こ



- ・たまごがたべられないように、アダコとべつにしたが、ふかしなかつた。もうアダコのためごは、むせいらんなのだらう。



←ふかせが茶色にへん色してはまった

《くだい10回目さんらん》

- ・9月8日さんらん
- ・かみにたまごをちよくせつうんだ。
- ・たまごの数7こ



- ・今回もアダコがたまごをたべてしまった。
- ・アダコは足がよれて、糸が出ないけど元気そうだ。
- また、さんらんすると思うが、むせいらんだと思う。子グモが生まれることはもうないのではないかな。
- アダコたく山たまごをうんで、かんばったね。

《分かったこと》

1. アダコは10回さんらんして、ぜんがで14このたまごをうんだ。氣から出た子グモは7匹きだった。
2. さんらんから20日前後で子グモが氣から出るようだ。
3. 子グモが巢から出たり、たまごがそだたないなど、1回のさんらんがおわったと分かる。つぎのさんらんのいんびがはじまる。つぎのさんらんまで、やく2しゅうかんかかる。1回目と2回目のさんらんかんかくだけ空いているのは1月、2月は気おんがひくくさんらんが出きないのではないかなと思う。
4. 5回目のさんらんから子グモの数がきゅうにへって、6回目からは巢を出る子グモはいなかった。よさうとおりさんらんかいちうがふえるとたまごの数がへった。たまごのしつがわるくなるのだと思う。
5. 7回目のさんらんからは、たまごをアダコがたべてしまった。しらべてみるとアシダカグモは、らんのうがやぶれたりして、さんらんにしっぱいしたと分かる。うんだたまごをたべることが分かった。

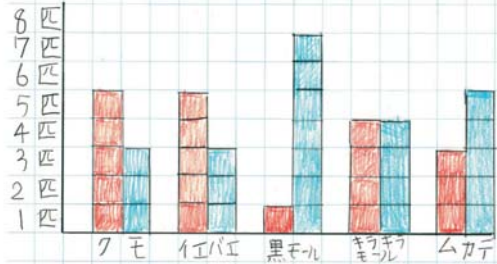
よさう
 ふだんから大きいエサもとっていたのでハエ
 クモはエサと思わないか
 ムカデなどは大きすぎるのでエサとは思わない

けっか
 クモのようすからぶんるいちつきのようにし
 た。

- ◎ → エサと思ひ、とびかかる
- → エサと思ひ、むきをかえて見る
- △ → じっと見ているが、うごかすけいかいがある
- × → にげる

エサと思わないグループ

	①xs 1cm2mm	②xs 6mm	③xs 1cm	④xs 9mm	⑤xs 1cm	⑥xs 9mm	⑦xs 8mm	⑧xs 1cm
クモ(1cm2mm)	×	×	×	◎	◎	○	○	◎
イバエ(2cm)	◎	△	△	◎	○	○	△	◎
黒モール(3cm)	△	△	△	△	×	△	△	○
キラキラモール(10cm)	◎	×	○	◎	×	○	△	×
ムカデ(13cm5mm)	△	×	○	△	×	○	○	×



エサと思ひグループ

エサでないと思ひグループ

わかったこと

1. オスはエサやりのときのようにすからそれかっ
 ていたが、おくびょうで2回も1回もおそ
 っていない。

2. 黒いモールとムカデは、どこのこたいもおそ
 なかった。やはり大きすぎてけいかいして、エ
 サと思わなか、たのではないか。
 そうすると10センチあるキラキラモールをおそ
 うこたいかいるのはなぜだろう？
 よく見てみると、このモールは黒いモールとち
 が、モジャモジャが虫の足に見える。小さな
 虫がたくさんいるように見えるのかをしれない。

このことから、ほくはエサかどうか見分けるこ
 とには大きさと足の様な形かだいじだと思
 った。だけど、黒いモールとムカデの大き
 さいにもエサと思ひ、むきをかえたこたいかい
 した。そのりゆうが分からず、もうじっけん
 してみることにした。
 2回目のじっけんでは、つぎのことをかえた。

(1) 糸をこきすみに上下にゆらしてじっけん
 した。いっばいうごかすとクモがけいかい
 するこたがわかった。糸のしぜんなゆれ
 にはんがうするこたがわかったので2回
 目では、ゆらさなかつた。

(2) じっけんをするうちに、クモがじっ
 と見るときはエサかどうかを見分けよう
 としているこたがわかった。
 さらに見分けたまゝにエサだと思ひとク
 モがエサにむかっていく。エサでないと
 思ひとじっけんした。また、見るときは
 じっけんしてけいかいするこたがわかつた。
 そのこたをかんがえて、ぶんるいちつき
 のようすをかえた。

(3) 大きさにちゅうそくして、またたく
 1センチと2センチの丸いシールをついか
 した。色はじっけんにつかつた虫の
 色に近い黒にシ

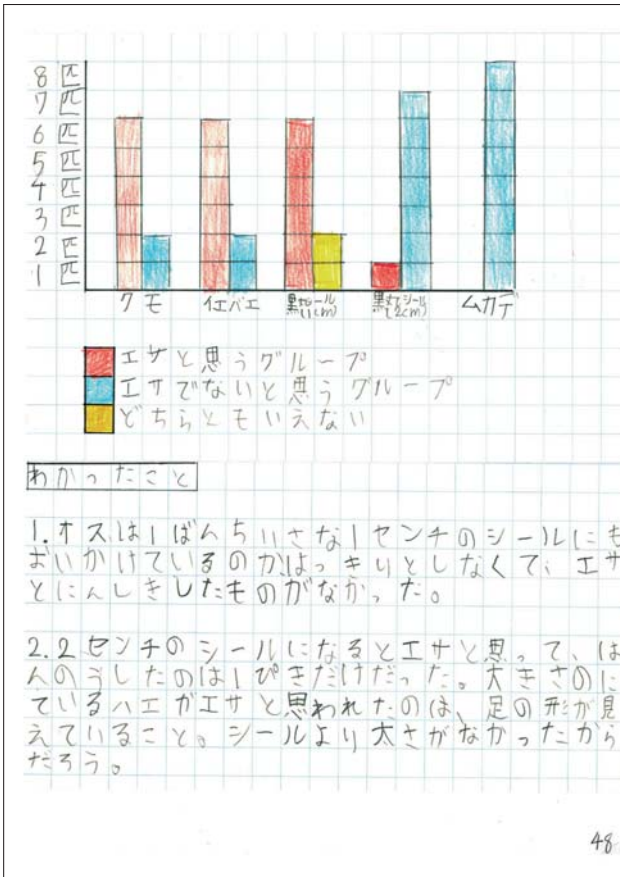


- けっか
 つぎのようすからぶんるいちつき
 のようすをかえた。
- ◎ → とびかかる
 - → むきをかえて見た後にエサにむか
 っていく
 - → むきをかえて見た後に立ちさ
 っていく
 - △ → 見てるけどうごかない
 - × → にげる

エサと思ひないグループ

エサと思ひグループ

	①xs 1cm2mm	②xs 6mm	③xs 1cm	④xs 9mm	⑤xs 1cm	⑥xs 9mm	⑦xs 8mm	⑧xs 1cm
クモ(1cm2mm)	○	×	◎	◎	◎	◎	×	◎
イバエ(2cm)	○	●	◎	◎	◎	◎	×	◎
黒モール(3cm)	○	●	◎	◎	◎	◎	×	◎
黒モール(10cm)	●	●	●	●	○	●	×	●
ムカデ(13cm5mm)	●	×	△	●	△	●	×	●



3. 1回目のじっけんでは、ムカデをエサと思っ
ているこたいがい多けっかになったが、ばん
いをかえて、かんさつするよエサと思っ
てこたいはいなりった。

4. エサのうごかし方をかえたら、オス(1)がい
すべてのこたいが2cmより小さいものをエサと
思った。

まとめ

ハエトリがモはじぶんの体より大きいもので
も、エサと思っで、2センチをこえるとエ
サと思わなくなるこたがわかった。
また、足の形がわかるよエサとはんだんしやす
い。エサのうごきもいっぴうごくと大きさに
かんけいなく、けいかいしてしまふこたがわ
かった。

⑩おわりに

子グモが生まれて、はじめはエサをあげると
きに、いえの中にハエかたさんちらは、たり
子グモがケースからにけたり、とまよってばか
りだった。
今もエサやりは大へんだけど子グモが少しずつ
大きくなるのがとてもかわいい。
そだてていくやど薬をはって、だっめすること
がわかってとてもおもしろかった。
また、アタゴが10回もせんらんして、おどろい
た。
今後はアタゴの子どきにたまごをうんでもら
い、しんまをのこしたい。
さい後にアタゴにたく山たまごをうんでくれ
てありがたうとつたえたい。

クモのかんさつ会の話

11の上にクモをのせておけ
て、たがかわる。

(おぼろげなむすびでけられた)

クモのかんさつ会にエコハ
エドクモのオスをたた
かわせるポンチを見た。
長い前ましをうごかし
てたかいうかたがよ
くりよくかありかっ
よかった。

参考文献

- ・クモ学 摩訶不思議な八本足の世界 小野 展嗣 著
- ・クモの生物学 宮下 直 編

Web サイト

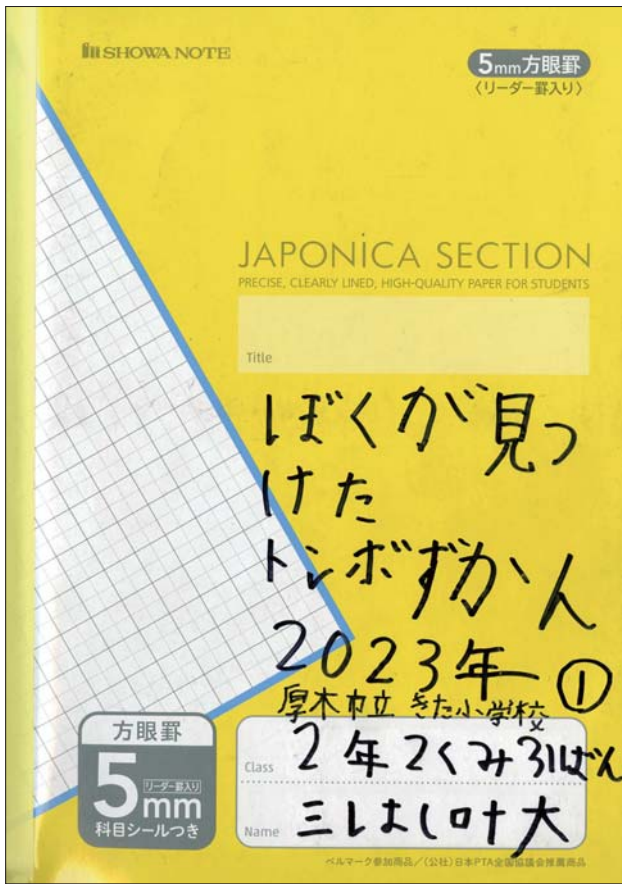
タイトル: アシダカグモの卵
<https://www.sagami-portal.com/city/scmblog/archives/803>

※ページ数の関係で全文掲載ではありません。



ぼくが見つけたトンボ図かん 2023 年

厚木市立北小学校 2年 三橋 叶大



はじめに

ぼくはトンボが大好きです。上
 うち園のころ、トビキのトンボが
 小川におしりちつけてさんらんし
 ているところを見ました。一生け
 んめいさんらんしているすがたに
 かんどうしてきょうみをもちまし
 た。

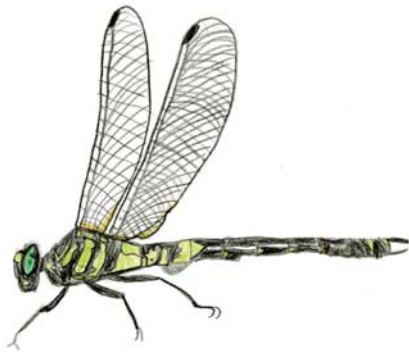
トンボとりをはじめたころは、
 かまれたりしないかこわか、たけ
 れど、なんどもつかまえるうちに
 おもしろくなり、トンボが大好き
 になりました。かんさつしてみよ
 と、トンボの体はいろいろな色
 入、ていてとてもきれいだとい
 うことに気がつきました。トンボ
 ところで、つかまえたトンボを
 にかいて記録くすることにしまし
 た。厚木市がは、行した『厚木市
 し、ドテータブ、ワ』によると、
 2021年の時点では、市内に13カ

るいのトンボがいることが分か
 っています。ぼくがつかまえたトン
 ボの数はまだ少ないのですが、ぼ
 くがくらしているばしょのまわり
 には、いろいろなトンボがいて
 こゝが分かりました。おみんなに知
 ってもらいたくて、そのうつくし
 さをたたくて、図かんをつく
 りました。

図かんに記録くする内よう

- ① トンボのしゃるい
- ② トンボのせべつ
- ③ つかまえたときの日時
- ④ つかまえたときの天気
- ⑤ つかまえたときの気おん
- ⑥ つかまえたばしょ
- ⑦ トンボの全長
- ⑧ トンボの前羽の長さ
- ⑨ つかまえた時のようす
 どのようなところにいたのか
 どのような体の屈やキのような
 か、など
- ⑩ トンボの絵
- ⑪ つかまえたときのトンボのしゃ
 しん
- ⑫ つかまえたばしょのしゃしん

※ 記録くするのは、つかまえてか
 んさつできたトンボだけにする
 見かけただけのトンボは固定
 きないので記録くしない。



ヤマサナエ(オス) **カエトホ**
 日(…5月27日) ゴゼン11日
 天気…晴れ 気温…26℃
 ばしょ…あい川町 中お山うち
 全ちょう…90mm
 まえばねのながさ…45mm

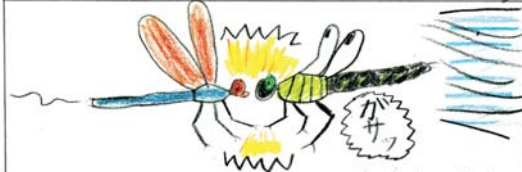


川ぞいのみちの上をとんでいた。
 ミヤマカワトンボをとらえようとしていたが、かりにし、ばいしたようた。た。
 むねは、うすい黄みどり色と黒色のたていまもようがあ。た。
 かたのぶぶんにはうすい黄みどり色のしずもようがあ。た。
 はらのよこには黄みどり色の小さな三かくもようがあ。た。
 はねのえんもんは黒か。た。

ぼくが見たヤマサナエのかり



ヤマサナエがえさのミヤマカワトンボをは、けん!!



ヤマサナエがミヤマカワトンボにとら、けん!!



かかりは、はいするこゝもある!
 ・ヤマサナエはじらんと同じ大きさのネモのえさにするこゝがある!
 ・ヤマサナエのびくろくどははやい!





ありがすきな食べ物

開成町立開成南小学校 3年 高橋 悠花

ありがすきな食べ物

開成南小学校 3年2組 高橋 悠花

じっけんのきっかけ

弟がこぼした食べ物にありが集まっていたので、ありがはどんな食べ物がすきなのか気になったから。

調べた場所

家のにわ



調べた方法

- ①ありのすきそうな食べ物をおく。
- ②おいてすぐ、15分後、30分後、45分後、60分後に集まったありの数を数える。

じっけん ①ありのすきそうな食べ物を1もくてき 調べる。

日時 8月5日(晴れ) 16時50分～

- くらべた物**
- ・せんべいのカス
 - ・ごはん
 - ・さけフレーク
 - ・こんぺいとう
 - ・きびざとう

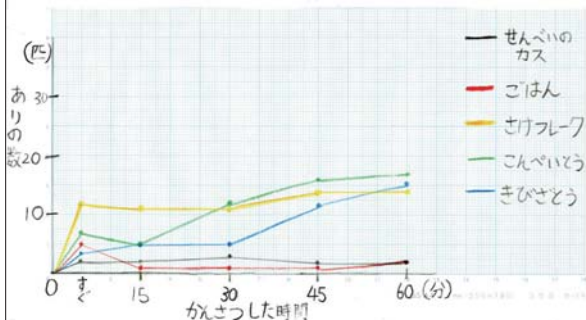
- よそう**
- 1位 きびざとう
 - 2位 こんぺいとう
 - 3位 せんべいのカス
 - 4位 さけフレーク
 - 5位 ごはん

さとうや、こんぺいとうや、せんべいのカスなどのおかしが好きそうだから。ごはんはしっとりしていて、はこびにくそうだから、5位にした。

けっか

ありの数(匹)

時間	すぐ	15分後	30分後	45分後	60分後
せんべいのカス	2	2	3	2	2
ごはん	5	1	1	1	2
さけフレーク	12	11	11	14	14
こんぺいとう	7	5	12	16	17
きびざとう	4	5	5	13	15



思ったこと・感じたこと

さけフレークの人気が高かった。
 ありが、さけフレークをめったに食べないのに、なんで人気があるんだろうと思った。
 めずらしいからだろうか。
 ありがは何で物を見分けているのだろうと思った。
 色?におい?味?形?運びやすさ?大きさ?

じっけんの様子



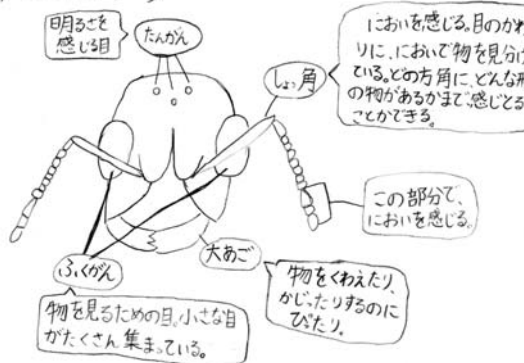
まとめ

わたしは、ありがすきな食べ物は何かを調べた。じっけん①〜⑤まで行って、次のことが分かった。

- ① ありは、において食べ物をさがしている。
- ② ありは、えき体の方が運びやすくてすき。
- ③ すきな物に大きさや、色は、かえりなかつた。
- ④ 場所をかえてもこのみは同じだった。
- ⑤ ありは、プラスチックやゴムのにおいがきらいで、自せんの小石や貝がらのにおいの方がすきた。
- ⑥ プラスチックなどのにおいが分かるので、ありは、とてもハナがびん感なのかもしれない、と思った。

そこで、ありの図かんで調べると、ありの体についてこのようにかいてあった。

クロオオアリ



図かんで調べてみて、ありは、しゃかくで食べ物をさがしていることが分かった。「どの方向に、どんな形の物があるかまで感じとることができる。」と、いうことは、ハナではなく、しゃかくがすごくびん感だということが分かった。このことから、じっけんの時にも、しゃかくを使って食べ物をさがしていたことが分かった。

思ったこと・感じたこと

ありは身近にいたのに、これまで気づかなかったが、しゃかくで食べ物などを見つけていることを知ってとてもおどろいた。

ありのじっけんを行ってから、ありのことが今の100倍すきになった。そのため、かけた場所でありを見かけると、どんな食べ物がすきが、気になるようになった。

さん考にした本

「アリ びくりはてなずかん」(アリス館)

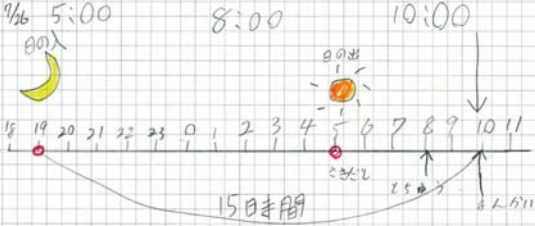
写真・文…山口 進 絵…おかわりけい こけい…大谷 剛



あさがおのふしぎ

川崎市立東住吉小学校 2年 水井 優菜

3) じっけん1:アサがおがさく時間をかんさつした
 はちA
 ・ $\frac{1}{2}$ 日の入り時間:19時
 ・ $\frac{1}{2}$ 日の出時間:5時



じっけん1のけっか

- ・アサがおは朝さくことがわかった。
- ・5時間ぐらいのかけこゆ、くりささだす。

ぎもん

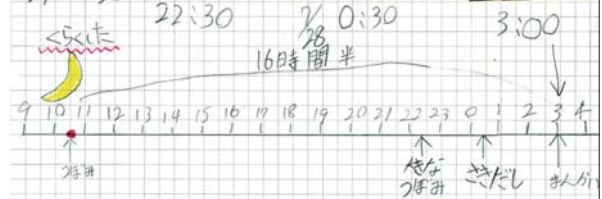
アサはお太陽の光が当たらずに暗いところからさくのか。

④

4) じっけん2:アサがおは太陽の光が当たらずに暗いところからさくのか。

はちB

朝太陽の光をまけた後、はちBを暗いところにもっていき、 $\frac{1}{2}$ 7 10:30、アサがおはさくかどうかがかんさつした。



じっけん2のけっか

・本当なら、朝の10:00ころまんか11に花はすくのは、早く暗くしたの乙、まな分の3:00に花がいた。

⑤

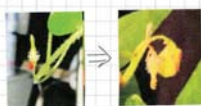
5) じっけん3:小さいアサがおの時から暗いところでも、まだ乙アサがおは花をさかせるだろうか?

太陽の光をまけた後、はちBを暗いところにもっていき、 $\frac{1}{2}$ 7 午前10:30にも、乙、乙2つに色分けした小さいアサがおのせいちょうをかんさつした



$\frac{1}{2}$ 7 10:30 黄色いアサがお 赤いアサがお

赤いアサがお



$\frac{1}{2}$ 7 10:30 $\frac{1}{8}$ 23:00

せいちょうせすに、そのままかえた。

⑦

赤いアサがお



黄いアサがお



黄色いアサがお



じっけん4のけっか

・この3つのアサがおをうくめたすべこのアサがおがさかへんかった。

⑧




犬は家族に「じゅん位づけ」をするのか

相模原市立田名小学校 3年 濱口 蓮


低学年の部

犬は家族に
「じゅん位づけ」
をするのか

2023年 夏休み 自由研究
田名小学校 3年 濱口 蓮




ロッコ 本人: 娘




いろはとロッコとわたし

4.1 後ろからの犬まっ走(実けん仰)
参加者がロッコの後ろからまっ走していたとき、ロッコがおこりにさせられたとき、は△、させるといまだはおこるときは×として記ろくしました。回4はわたしがかしたときのようにです。ロッコの反応は明らかになんかつかない感じがしました。父の時には前足がうらく仕にかかると感じるほど、だつとソレくじやうたいでしたが、わたしの時にはかまひこるとするほど全カでおこりました。




回4. 全カで走り出す様子




回5. わたしに追いついたときの様子

8

4.4 ホールディング時の反応(実けん仰)
参加者がいすにすわったままでホールディングができれば○、ホールディングができておぼろしくにげ出すときは△、させるといまだはおこるときは×として記ろくしました。回7は父がホールディングをしているようにです。回8はわたしがホールディングをしようとしているようにです。



回7. おぼろしくホールディング



回8. おぼろしくホールディング

父・母はかんと人にホールディングができました。ロッコはリラックスをしているときにするといわれてはうにロを少し舐けて、とてもうれしそうにしています。一方、兄・姉、わたしの時は、だまかかえらうとした時にあばれて出ませんでした。

10

5.6 実けん全体をとおして
おとなつとつとつの実けんの内ぶうから考えてみると、けい、かのように○や×の数字だけでは「じゅん位づけ」があるかないかを決めることはできず、いことがわかりました。今回の実けん、かかと考えつか、あつたす家族とロッコのあいだには次のような開けいがあると考えました。

父と母：指示を出す人
安心できる人
信りいレベル 上級

兄：注意しなくてもいい人
安心感のある人
(安心できるまではいいかない)
信りいレベル 中級

姉とわたし：注意しなげなげいけたい人
遊びなげかま
信りいレベル 初級

20